

パッチンして！おばあちゃん (1992)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

時間 90分

初公開日 1992/10/03

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【解説】

母のヤスエと二人で暮らす教育者の北島ひろ。ある日ヤスエは全身麻痺の発作で倒れ入院。以来、ひろは母親を不眠不休で看護する。やがて、ひろの昔の教え子たちや、看護学生たちがひろに協力し、交代でヤスエにつきそう。視覚と聴覚のみを残して全身が麻痺しているヤスエは、まばたき（パッチン）で「イエス」「ノー」を伝え、彼女のために集まってくれた人々とコミュニケーションを取り、いつしか人々と心を通わせていく……。石川県金沢市で実際にあった出来事を元にアニメ化。朝日新聞社が制作を担当し、アニメ本編の実制作はグループ・タックが担当。監督は、虫プロダクションにて『ゆき』『綿の国星』などを監督した辻伸一が務めた。

【クレジット】

監督 辻伸一
プロデューサー 伊藤正昭
原作 関丕
脚本 むかひらすすむ
作画監督 岡田敏靖
撮影 枝光弘明
美術監督 内田好之
編集 古川雅士
音楽 湯浅隆
吉田剛史
声の出演 新村礼子
此島愛子
小林優子
雨蘭咲木子
曾我部和恭